



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ユー・エス・エス

コード番号 4732 URL <https://www.ussnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 安藤 之弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長統括本部長 (氏名) 山中 雅文 TEL 052-689-1129

四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	71,514	11.0	35,744	12.3	36,288	12.1	24,465	11.9
2023年3月期第3四半期	64,408	8.0	31,833	4.5	32,373	4.2	21,871	△1.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 24,709百万円 (12.0%) 2023年3月期第3四半期 22,058百万円 (△5.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	101.43	101.13
2023年3月期第3四半期	89.42	89.26

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	222,057	190,421	84.2
2023年3月期	242,352	194,154	78.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 187,069百万円 2023年3月期 190,997百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	33.70	-	33.80	67.50
2024年3月期	-	34.70	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	38.40	73.10

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,400	7.5	47,100	7.6	47,810	7.5	31,900	6.3	132.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	257,000,000株	2023年3月期	257,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	16,832,633株	2023年3月期	12,414,086株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	241,191,584株	2023年3月期3Q	244,584,944株

(注) 2024年3月期3Qの期末自己株式数には306,800株、2023年3月期の期末自己株式数には41,100株、USS従業員持株会専用信託（以下「E-Ship信託」という。）が所有する株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、2024年2月6日（火）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内自動車流通市場は、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には達していないものの、半導体不足による新車の供給制約が緩和していることなどから、新車登録台数（軽自動車含む）は3,397千台（前年同期比13.1%増）となりました。

中古車登録台数（軽自動車含む）は、新車販売台数が回復した影響で、下取りにより発生する中古車が増加したことなどから、4,659千台（前年同期比3.1%増）となりました。（（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会調べ）

中古車輸出市場は、主にアラブ首長国連邦、モンゴル、ニュージーランド向けの台数が増加したことにより、1,222千台（前年同期比26.0%増）と大幅に増加しました。（財務省貿易統計調べ）

オートオークション市場における出品台数は5,857千台（前年同期比13.3%増）、成約台数は3,860千台（前年同期比10.2%増）、成約率は65.9%（前年同期実績67.7%）となりました。（（株）ユーストカー調べ）

このような経営環境の中、U S Sグループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高71,514百万円（前年同期比11.0%増）、営業利益35,744百万円（前年同期比12.3%増）、経常利益36,288百万円（前年同期比12.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益24,465百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

#### オートオークション

オートオークションの出品台数は2,298千台（前年同期比9.4%増）、成約台数は1,434千台（前年同期比5.1%増）、成約率は62.4%（前年同期実績64.9%）となり、出品台数が増加したことに加え、手数料改定によりオークション手数料収入が増加したことなどにより増収増益となりました。

この結果、オートオークションのセグメントは、外部顧客に対する売上高54,898百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益34,543百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

#### 中古自動車等買取販売

中古自動車買取専門店「ラビット」は、店舗環境と接客品質に対する評価が向上したことにより、来店数と販売台数が増加し増収増益となりました。

事故現状車買取販売事業は、高額車両の取扱いが減少したことにより減収となりましたが、販売台数が増加したことにより増益となりました。

この結果、中古自動車等買取販売のセグメントは、外部顧客に対する売上高8,113百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益255百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

#### リサイクル

資源リサイクル事業は、廃自動車の取扱台数が増加したものの、減価償却費が増加したことなどにより増収減益となりました。

プラントリサイクル事業は、大規模な解体工事の受注件数が増加したことから増収増益となりました。

この結果、リサイクルのセグメントは、外部顧客に対する売上高8,135百万円（前年同期比27.4%増）、営業利益972百万円（前年同期比20.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は222,057百万円となり、前連結会計年度末と比較して20,295百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が11,749百万円、オークション貸勘定が9,141百万円減少したことによるものです。

負債合計は31,635百万円となり、前連結会計年度末と比較して16,562百万円減少しました。これは主に、オークション借勘定が11,716百万円、未払法人税等が3,404百万円減少したことによるものです。

純資産合計は190,421百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,732百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を24,465百万円計上した一方、剰余金の配当を16,596百万円実施したことに加え、ファシリティ型自己株式取得における一連の取引により11,199百万円減少したことによるものです。

<キャッシュ・フローの状況>

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して11,749百万円減少し、74,443百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は18,158百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益36,271百万円(前年同期比12.0%増)、法人税等の支払額14,360百万円(前年同期比4.0%増)によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は1,854百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,460百万円(前年同期比3.2%増)、無形固定資産の取得による支出388百万円(前年同期比17.1%増)によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は28,052百万円となりました。これは主に、配当金の支払額16,596百万円(前年同期比4.2%減)、自己株式の取得による支出12,697百万円(前年同期比678.0%増)によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想につきましては、想定する範囲内で推移しており、前回公表(2023年11月7日発表)の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	92,692	80,943
オークション貸勘定	13,314	4,172
受取手形、売掛金及び契約資産	2,982	2,052
有価証券	3,000	3,000
棚卸資産	1,843	1,418
その他	2,260	6,429
貸倒引当金	△35	△96
流動資産合計	116,057	97,920
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	34,313	32,824
土地	63,577	63,577
建設仮勘定	126	514
その他（純額）	2,586	2,470
有形固定資産合計	100,604	99,386
無形固定資産		
のれん	7,826	7,421
その他	5,718	5,512
無形固定資産合計	13,545	12,934
投資その他の資産		
投資その他の資産	12,288	12,009
貸倒引当金	△143	△192
投資その他の資産合計	12,144	11,816
固定資産合計	126,295	124,137
資産合計	242,352	222,057

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
オークション借勘定	22,595	10,879
支払手形及び買掛金	855	434
短期借入金	340	100
1年内返済予定の長期借入金	220	220
未払法人税等	7,864	4,460
引当金	889	524
その他	6,507	5,337
流動負債合計	39,273	21,956
固定負債		
長期借入金	1,794	2,449
引当金	40	76
退職給付に係る負債	927	1,004
資産除去債務	633	640
その他	5,529	5,507
固定負債合計	8,925	9,679
負債合計	48,198	31,635
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,881	18,881
資本剰余金	8,992	8,992
利益剰余金	180,137	187,783
自己株式	△12,034	△23,344
株主資本合計	195,976	192,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	660	395
土地再評価差額金	△5,636	△5,636
退職給付に係る調整累計額	△3	△2
その他の包括利益累計額合計	△4,979	△5,242
新株予約権	457	442
非支配株主持分	2,699	2,909
純資産合計	194,154	190,421
負債純資産合計	242,352	222,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	64,408	71,514
売上原価	25,376	28,221
売上総利益	39,031	43,292
販売費及び一般管理費	7,198	7,548
営業利益	31,833	35,744
営業外収益		
受取利息	6	9
不動産賃貸料	524	527
雑収入	160	162
営業外収益合計	691	700
営業外費用		
支払利息	8	7
不動産賃貸原価	128	136
雑損失	14	11
営業外費用合計	150	155
経常利益	32,373	36,288
特別利益		
固定資産売却益	61	34
その他	3	1
特別利益合計	64	36
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	18	52
貸借契約解約損	26	1
災害による損失	12	—
その他	0	—
特別損失合計	57	53
税金等調整前四半期純利益	32,380	36,271
法人税等	10,090	11,298
四半期純利益	22,289	24,972
非支配株主に帰属する四半期純利益	418	507
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,871	24,465



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	22,289	24,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△232	△264
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	△230	△263
四半期包括利益	22,058	24,709
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,640	24,201
非支配株主に係る四半期包括利益	418	507

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	32,380	36,271
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	3,508 404	3,484 404
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	109
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△386	△389
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	85	78
受取利息及び受取配当金	△34	△31
支払利息	8	7
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△42	13
オークション勘定の増減額	△971	△2,574
売上債権の増減額 (△は増加)	△126	929
仕入債務の増減額 (△は減少)	△102	△420
未払金の増減額 (△は減少)	△690	△143
預り金の増減額 (△は減少)	△1,226	△1,159
その他	△1,189	△4,098
小計	31,615	32,480
利息及び配当金の受取額	46	45
利息の支払額	△8	△8
法人税等の支払額	△13,814	△14,360
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>17,837</b>	<b>18,158</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△2,600	—
有形固定資産の取得による支出	△1,414	△1,460
有形固定資産の売却による収入	67	47
無形固定資産の取得による支出	△331	△388
投資有価証券の取得による支出	△1,001	—
その他	△42	△53
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△5,322</b>	<b>△1,854</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	553	△240
長期借入れによる収入	—	880
長期借入金の返済による支出	△338	△224
預り保証金の預りによる収入	164	159
預り保証金の返還による支出	△107	△111
自己株式の取得による支出	△1,632	△12,697
自己株式の売却による収入	251	1,108
自己株式取得のための金銭の信託の増減額 (△は増加)	2,026	—
配当金の支払額	△17,323	△16,596
非支配株主への配当金の支払額	△111	△297
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△37	△33
その他	△33	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△16,589</b>	<b>△28,052</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,073	△11,749
現金及び現金同等物の期首残高	75,480	86,192
現金及び現金同等物の四半期末残高	71,406	74,443

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月20日開催の取締役会決議に基づき、2023年6月21日に、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) により自己株式5,000,000株を11,817百万円で取得いたしました。なお、2023年12月25日付けで出資金額固定型新株予約権が行使されたことにより、自己株式451,600株を617百万円で処分いたしました。この結果、自己株式が11,199百万円増加し、資本剰余金は自己株式処分差損617百万円を計上したことにより減少いたしました。

また、2023年6月20日開催の取締役会決議に基づき、2023年7月20日に、E-Ship信託の再信託にともない自己株式369,200株の処分を実施いたしました。この結果、自己株式が505百万円減少し、資本剰余金は自己株式処分差益374百万円を計上したことにより増加いたしました。なお、E-Ship信託が取得した当社株式369,200株、879百万円は自己株式として計上しております。

主にこれらの影響により、資本剰余金のうちその他資本剰余金の残高が負の値となったため、当該負の値を利益剰余金から減額しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における資本剰余金は8,992百万円、利益剰余金は187,783百万円、自己株式は23,344百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシヨ	中古自動車 等買取販売	リサイクル	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	50,298	7,640	6,388	64,327	80	64,408	—	64,408
セグメント間 の内部売上高 または振替高	195	—	2	197	—	197	△197	—
計	50,494	7,640	6,390	64,525	80	64,605	△197	64,408
セグメント利益	30,756	223	806	31,786	35	31,821	11	31,833

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電システムによる売電事業等であります。

2. セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「リサイクル」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシヨ	中古自動車 等買取販売	リサイクル	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	54,898	8,113	8,135	71,147	366	71,514	—	71,514
セグメント間 の内部売上高 または振替高	231	—	2	234	—	234	△234	—
計	55,130	8,113	8,137	71,381	366	71,748	△234	71,514
セグメント利益 または損失 (△)	34,543	255	972	35,771	△54	35,717	27	35,744

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オートローン事業および太陽光発電システムによる売電事業等であります。

2. セグメント利益または損失の調整額27百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 業績

(連結業績)

(単位：億円)

	2023年3月期	2024年3月期		
	第3四半期	第3四半期	増減率(%)	通期予想
売上高	644	715	11.0	954
営業利益	318	357	12.3	471
経常利益	323	362	12.1	478
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益	218	244	11.9	319

## (2) セグメント別営業収益

(連結業績)

(単位：億円)

	2023年3月期	2024年3月期		
	第3四半期	第3四半期	増減率(%)	通期予想
《オートオークション》				
出品手数料	117	130	10.8	174
成約手数料	114	125	10.1	168
落札手数料	175	191	9.4	256
バイクオークション手数料	7	8	9.9	10
商品売上高	18	18	0.7	28
その他の営業収入	69	73	6.4	98
オートオークション計	502	548	9.1	737
《中古自動車等買取販売》				
中古自動車買取販売	43	48	11.2	60
事故現状車買取販売	32	32	△0.5	47
中古自動車等買取販売計	76	81	6.2	107
《リサイクル》				
資源リサイクル	38	40	4.2	50
プラントリサイクル	25	41	62.3	54
リサイクル計	63	81	27.4	104
《その他》				
その他	0	3	356.8	4
その他計	0	3	356.8	4
合計	644	715	11.0	954

(注) 1. 顧客との契約から生じる収益およびそれ以外の収益を区分して記載しておりません。

2. バイクオークション手数料は、株式会社ジャパンバイクオークションが運営するバイクオークションの手数料であります。

## (3) 設備投資額、減価償却費

(連結業績)

(単位：億円)

	2023年3月期	2024年3月期		
	第3四半期	第3四半期	増減率(%)	通期予想
設備投資額				
支出ベース	17	18	5.9	34
完工ベース	12	15	19.0	34
減価償却費	34	34	△0.0	46